

市民記者が行く！広報サポーターレポート

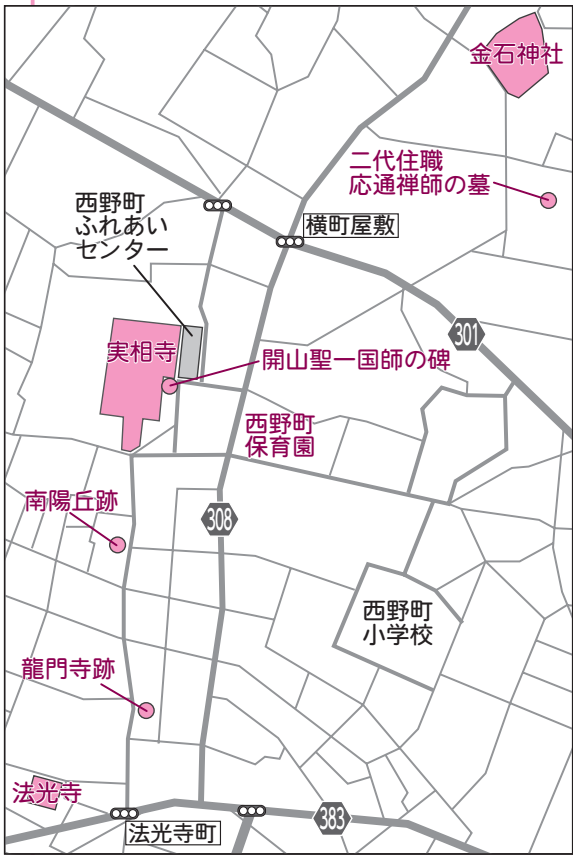
西尾の名刹実相寺と中世吉良氏



広報サポーター
鍋田哲雄さん(細池町)

西尾・岩村友好の会主催の歴史講演会とその現地見学が2日にわたり行われるということで参加しました。6月27日には、西尾商工会議所で新編西尾市史古代・中世部会調査員の齋藤俊幸氏を講師に講演会が催されました。会場は地元の良い歴史好きの皆さんでいっぱい。中世吉良氏と三河、そして実相寺との関わりについて分かりやすく話をされました。続いて、7月5日には、現地見学が行われました。参加者は西野町ふれあいセンターに集合。講師は同じく齋藤俊幸氏と、西尾・岩村友好の会会員の浅岡敏雄氏。齋藤氏の説明に浅岡氏が補足するという形で始まりました。当日はあいにくの空模様。傘を手に地図を見ながらの散策です。

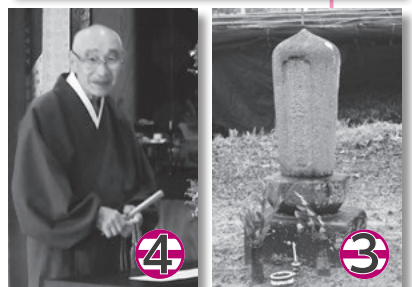
鎌倉時代の御家人・足利氏の一門であった足利吉良長氏は三河国吉良荘の地頭となり、子孫は吉良氏を名乗ります。その吉良氏が菩提寺としていたのが実相寺です。



①



②



③



④

まずは「開山聖一國師」の碑。西野町ふれあいセンターから南に道へ出るとすぐにその碑はあります。聖一國師は、京都・東福寺を開山した僧で、70歳のときに実相寺を開山し、初代住職になったといわれています。

さらに南へ、実相寺の南陽丘跡、龍門寺跡を巡りました【①】が、当時をしのぶものはありません。そして、実相寺の塔頭が残る法光寺。地名の元になった寺で現在は無住ですが、地域の方々が手厚くお世話をしていることがうかがえるお寺です。これらの遺構についての話や、残る塔頭から当時の実相寺の領地の広さを思うばかりでした。

ここからは北へ踵を返し、西野町保育園のそばで、中世吉良氏の祖である吉良長氏が隠居所とした「丸山御所」がこのあたりにあったとの話に、参加者はしばし遠き昔をしのんでいました。しばらく茶畑の中を進み、県道を横切り、訪れたのは金石神社

社【②】。ここは元実相寺跡の伝承地です。実相寺は織田信長によって全てが灰燼に帰ってしまったのですが、創建時はこのあたりに建っていたのでは、ということですが。

金石神社から再び南へ返し、茶畑の中を歩いていき、着いたのは二代住職応通禪師の墓【③】。ぽつんと立っている墓によくぞ残っていたものだと感じました。

散策の最後はもちろん実相寺本堂に上がり、住職の話に耳を傾けました【④】。文永8(1271)年に吉良満氏によって建立されたといった寺の由来などについて、皆、熱心に聞き入っていました。

手元の万歩計の数字は8500を示していました。心地よい疲れを感じながらの散策でした。

広報サポーターは、公募により選ばれた市民記者です。これからも市民の目線で、市内各地のイベントなどを取材していただきます。



生きる力が育つ

ガールスカウト愛知15団

「体験を通して子どもは育つ」をモットーに、年長児から高校生までの子どもたちが楽しく活動しています。

キャンプやスケート、スキー、ハイキングなどの野外活動は、仲間と協力し、やり遂げることで、協調性や忍耐力を育てます。

老人ホームや病院などで歌を歌うことや、施設利用者と一緒に楽しむ手遊びなどの慰問活動、西尾祇園祭のクリーンスタッフや、福祉まつりの赤十字・ユニセフなどの募金活動は、世界への関心を持ち、周りの人々への思いやりや考え方を育てます。

キャンプで行う料理などの食育や、クラフト作りでは、いろいろな技術が身につくとき、自主性を考える力を育てます。

月2〜3回の活動で、季節ごとの野外活動も元気いっぱいに行っています。いつでも体験に来てください。

楽しく学んで生きる力が育つ。一石二鳥のガールスカウトです。

問合せ先 ガールスカウト愛知15団 河上（☎54・4128 / 桜町）

このコーナーに登場してくれるサークル・ボランティア団体を募集しています。詳しくは、秘書課広報担当（☎65・2159）へ。



伊澤 莉央ちゃん
(下道目記町)

平成26年3月生まれ
お話好きなりお♡
みんなで仲良く笑って
すごそうね♡



伊奈 愛叶くん
(吉良町)

平成26年3月生まれ
いつもニコニコ愛叶くん♡
誰にでも愛される
優しい子になってね!



山口 煌世くん
(吉良町)

平成25年3月生まれ
笑顔がかわいい煌世くん♡
たくましく元気
いっぱい育ってね!



奥谷 晴佳ちゃん
(平坂町)

平成26年3月生まれ
はじける笑顔で家族を
明るくしてくれて、あ
りがとうね。



外狩 玲奈ちゃん
(羽塚町)

平成26年3月生まれ
いつも元気いっぱい、
ニコニコ笑顔の玲奈♪
家族の宝物だよ♡



鈴木 景太くん
(八ヶ尻町)

平成25年9月生まれ
いつもおちゃめな景太
君♡そのまま笑顔の絶
えない大人になってね。



甲斐 蒼真くん
(吉良町)

平成25年9月生まれ
おしゃべりでやんちゃ
な蒼真。いつも笑顔を
くれてありがとう♡



大嶽 輝くん
(西幡豆町)

平成25年3月生まれ
歌うことが大好きな輝。
たくさん遊んでのびの
び育ってね。

キ
ツ
ズ
ア
ル
バ
ム

岩瀬文庫コレクション

やまゆかいようひでんしょう
山繭養法秘伝抄

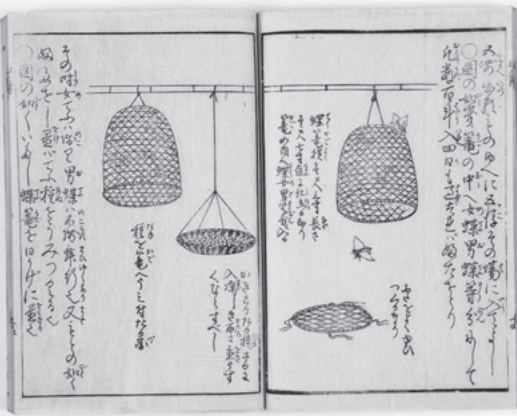


岩瀬文庫学芸員 林 知左子

(81-23) 1冊

「天蚕糸」という糸をご覧になったことがありますか？ 別名「てぐす」ともいい、ヤママユ蛾という大型の蛾の繭から紡がれる糸です。薄緑色を帯びた優美な光沢を放ち、絹よりも軽くて丈夫。織物にしても温かい上にシワにもなりにくく、手触りも滑らかななど良いことづくしのこの糸は繊維のダイヤモンドにも例えられ、高値で取引されるそうです。しかし、同じように繭から糸をとる虫でも完全に家畜化された蚕と異なり、ヤママユ蛾は取り扱いが難しいため、長らく山野に自然の状態で生育している繭から糸を取っていました。

本書はヤママユ蛾を人工飼育し、糸を紡ぐための手引き書です。著者は信州安曾（現在の長野県上田市）出身の北沢始芳。文政10（1827）



本書は、ただいま開催中の岩瀬文庫企画展「山田満寛氏記念展・虫愛つる人々」に出品中です。ぜひご覧ください。

年に刊行されました。ヤママユ蛾の種（卵）の見分け方に始まり、飼ひ方、種の取り方、繭の蒸し方、糸の取り方、さまざまに織り方などを、漢字仮名交じりの読みやすい文章に図を添えて解説しています。天蚕糸を産業化するための研究書としては日本で最初の本です。書かれている内容は天蚕糸の産地である、長野県安曇野市有明地区などの飼育現場で現在も行われている方法とほとんど変わりません。今もその美しさで人々を魅了する天蚕糸、そのほぼ完成形の技術を190年前に伝えた本です。

岩瀬文庫 (☎56・2459)

月刊!! スポーツにしお

Vol.06

やろうよ! 週1回スポーツ

昨年3月に策定した西尾市スポーツ推進計画は「スポーツで元気になるまち西尾」すべての人にスポーツの喜びを」を基本理念としています。

この計画の中に、週1回以上スポーツをする成人の割合を50%以上にするという目標があります。25年に行った市民アンケート調査結果では、この割合は34%でした。県が22年に行った調査結果45%を、かなり下回っています。

男女・年齢別にデータを比べると、男性は、30歳未満と60歳以上で、週1回以上のスポーツ実施率が高くなっている一方で、30歳から50歳代で低い傾向が見られます。女性は、60歳代については、他の年代に比べて高くなっているものの、全体的にスポーツ実施率が低い傾向にあります。

普段行っているスポーツは、ウォーキング、健康体操など、個人で気軽に取り組めるものが上位を占めていて、男女別で比べると、男性はゴルフ、ランニ

ング、自転車、野球など屋外スポーツの人气が高く、女性は水泳、ヨガ、エアロビクス・ダンスなど屋内スポーツの人气が高い傾向にあります。

スポーツ課では「やろうよ! 週1回スポーツ」をスローガンに、さまざまな運動イベントや初心者から上級者まで楽しめるスポーツ教室を行っています。健康寿命を伸ばすためにも、ライフスタイルに合わせて、自分に合ったスポーツを探してみてください。



総合体育館メインアリーナに掲げられたスローガン

閩スポーツ課振興担当 (☎54・0002/総合体育館内)

西尾市のデータ

■人口



	8月1日現在	前月比
男性	85,847人	-9人
女性	84,379人	-22人
計	170,226人	-31人
世帯数	60,504世帯	+17世帯

■交通事故の状況



	人身事故 件数	死傷者	
		負傷者	死亡者
7月	67件	79人	0人
1月からの 累計	416件	490人	4人

■消防の状況



	火災	救助	救急
7月	2件	3件	570件
1月からの 累計	28件	25件	3,777件

今月の表紙

市子ども会球技大会が8月1日・2日に行われ、各小学校区の予選を勝ち抜いた男子17チーム、女子25チームが、ドッジボールで優勝旗を目指しました。目が追いつかないほどの早いパス回しや、残り数秒での逆転劇など、選手たちは全力プレーで会場を魅了し、駆けつけた保護者たちも全力で応援していました。

編集雑記

来年から、国民の祝日として新たに「山の日」が8月11日に設けられます。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」ことを趣旨としています。登山を趣味とする自分には、なんだかうれしい祝日です。この8月、富士宮ルートで富士山へ登山に出掛けました。山頂から眺める御来光は神秘的かつ幻想的で、非日常的な気分を満喫することができました。来年の山の日にも、ぜひ山に親しむ機会をつくりたいと思っています。(ゆ)

スクールスマイルショット

School Smile Shot

●寺津小学校

寺津小学校の5年生の児童78人が7月15日、米作り体験を通じた食育の一環として、かかし作りを行いました。JA職員の説明の後、班ごとに考えた独創的なかかしを、みんなで協力して製作しました。



●中畑小学校

7月16日、夏休みを前に全校児童の絆を深めようと、中畑小学校でゆうゆう集会が開かれました。児童全員で夏休みの誓いを述べた後「ぐるぐるまわって、じゃんけんぽん」のゲームを楽しみました。



●鶴城中学校

7月30日、生徒会主催の鶴中ピカピカプロジェクトが行われました。地域の一員としての自覚を持つことを目的に、日頃から利用している公園や神社、通学路などの清掃活動を行いました。



【西尾市役所】

URL (パソコン) <http://www.city.nishio.aichi.jp/>
(携帯電話) <http://www.city.nishio.aichi.jp/mob/>

E-mail nishio@city.nishio.lg.jp

- 本 庁 ☎0563・56・2111 (代表)
〒445-8501 西尾市寄住町下田22
- 一色支所 ☎0563・72・7111 (代表)
〒444-0492 西尾市一色町一色伊那踰61
- 吉良支所 ☎0563・32・1111 (代表)
〒444-0596 西尾市吉良町荻原川畑20
- 幡豆支所 ☎0563・62・5511 (代表)
〒444-0798 西尾市西幡豆町仲田14-2



バーコード対応の携帯電話などで読み取ると「モバイル@西尾市役所」が閲覧できます。